

はままつWell-Beingアワード2024 応募申込書

【はままつWell-Beingインパクト賞】

Digital Smart City HAMAMATSU



2024年8月20日

企業又は団体名：株式会社JX通信社

- ・地域幸福度（Well-Being）指標は、市民の「暮らしやすさ」と「幸福感（Well-being）」を可視化する指標として、一般社団法人スマートシティ・インスティテュート（以下 SCI-Japan ）が作成・開発した Liveable Well-Being City 指標 ® の別称です。
- ・Liveable Well Being City 指標を示す標章に関する商標権その他の知的財産権は、SCI-Japanに帰属しています。

応募申込書【はままつWell-Beingインパクト賞】

Digital Smart City HAMAMATSU

No	項目	内容
1	取組やサービスの名称	FASTALERTとNewsDigestを活用した市民参加によるリスク発生情報のリアルタイム収集・発信体制の強化
2	取組やサービスの対象・ターゲット	FASTALERT（ファストアラート）：浜松市職員 NewsDigest（ニュースダイジェスト）：浜松市滞在者および来訪者
3	取組やサービスの内容	■ 公的機関、民間企業向けの防災サービス「FASTALERT」 SNSに投稿された災害・事件・事故等の情報をAIを活用してリアルタイムに自動収集・自動分類し、デマ排除や発生位置の特定なども行ったうえでクラウド配信。 ■ 地域住民向けの無料ニュースアプリ「Newsdigest」 災害・事件・事故等の情報をJX通信社に匿名提供できる情報提供機能、FASTALERT配信情報（※デマ排除済み）の一部を地図上で誰もが確認可能なリアルタイム防災マップ機能を持ち合わせたニュースアプリ。 The flowchart illustrates the service process in three main stages: 情報の投稿 (Information Submission): Users submit information via major SNS platforms (Twitter, Instagram, YouTube, etc.). The NewsDigest app (free) also features an information provision function to encourage citizen participation and mutual aid. Information providers receive points (e.g., Amazon gift cards, etc.). 情報の収集・解析 (Information Collection & Analysis): Information is collected and analyzed by JX Communications using AI (for rumor exclusion) and a 24-hour check system. 情報の配信 (Information Distribution): Information is distributed via NewsDigest (free) and FASTALERT (paid). NewsDigest includes a disaster map feature to promote citizen utilization and self-aid. FASTALERT promotes mutual aid for the city government.

応募申込書【はままつWell-Beingインパクト賞】

Digital Smart City HAMAMATSU

No	項目	内容
4	対象・ターゲットの 幸福感向上のストーリー	昨今の災害は頻発化・激甚化・広域化が顕著であり、被災を定期的に経験している地域では「またか..」「もう住めない」などといった声が挙がっている。被災自治体が策定する災害検証報告書や被災地の報道を見てみると、災害時における被災状況の把握や共有が円滑に進まず、避難情報等の行政情報の発信の遅れや関係者との情報連携が滞った結果、地域住民の命や財産を守る行動にも遅れが生じ、地域に甚大な被害が生じてしまったケースも少なくない。 災害が頻発するこの時代では「自分の地域に住み続けても大丈夫」と思えることが総合的な幸福感向上に繋がると考える。 「自分の地域に住み続けても大丈夫」と思ってもらうためには、「防災対策の充実度」と「地域活動への市民参加の活性化」の2つの視点が重要と考える。この2つの視点はいわゆる「防災対策の充実度＝公助の強化」、「地域活動への市民参加の活性化＝共助・自助の強化」に置き換えることができ、公助・共助・自助の一体的な強化に取り組むことで、「自分の地域に住み続けても大丈夫」と思えるようになる。 このような仮説をもったうえで浜松市の実証事業等を通じて、令和4年度からFASTALERTとNewsdigestを活用した公助・共助・自助の一体的な強化に資する取り組みを継続的に推進している。 令和4～5年度には、Newsdigestを利活用することで共助・自助の強化が図れるかどうかを確認するために、浜松市の協力のもと、浜松市内のNewsdigest利用者に対してWebアンケートを実施した。その結果、回答者の9割から「災害時の自助共助の促進に効果あり」と回答があったことから、本取り組みが浜松市において幸福感向上に確かに寄与していると考えている。 【令和4年度取り組み】 浜松市データ連携基盤活用モデル事例創出事業 【令和5年度取り組み】 浜松市データ連携基盤活用サービス実装支援補助金事業 【令和6年度取り組み】 令和4～5年度取り組み成果を踏まえたサービス機能改良

応募申込書【はままつWell-Beingインパクト賞】

No	項目	内容
5	地域への波及効果	■FASTALERTに関すること ・市内のリスク発生状況を写真動画でリアルタイムに把握できるため、災害対応の迅速化・最適化（＝公助の強化）が期待できる。 ・市職員の災害時の情報活動が効率化され、地域への情報発信がより迅速かつきめ細やかになる。 ・FASTALERTに収集される情報が増えれば増えるほど上記の効果は高まるため、Newsdigestの利用周知を積極的に地域に実施するようになる（※1）。 ■Newsdigestに関すること ・市内のリスク発生状況をFASTALERT同様に確認でき避難行動の最適化（＝自助の強化）が期待できる（※2）。 ・市内のリスク発生状況をJX通信社を介してNewsdigestユーザーに共有（＝共助の強化）することができる。 ・Newsdigestを使って地域のリスク発生状況を情報提供すれば、JX通信社から地域貢献の対価として、PayPay等に交換可能なポイントを毎回もらえるため継続的に情報提供（地域貢献）する流れが生まれる。 【※1】2023年度中にFASTALERTに配信された浜松市内のリスク発生情報＝2,119件 【※2】2024年6月28日に浜松市内で発生した浸水被害時におけるNewsdigestリアルタイム防災マップの閲覧数の変化 日別閲覧数 (PV) 平時の8倍程度の閲覧数 2024/06/26 2024/06/27 2024/06/28 2024/06/29 2024/06/30

応募申込書【はままつWell-Beingインパクト賞】

Digital Smart City HAMAMATSU

No	項目	内容
6	取組やサービスの効果測定	FASTALERTに関しては、浜松市内における情報配信数のモニタリングを実施するのに加え、浜松市役所の所管課に対し、定期的に使用感や課題等のヒアリングを実施している。 NewsDigestに関しては、浜松市内における情報投稿数や、リアルタイム防災マップ機能のPV数のモニタリングを行うのに加え、NewsDigestの機能を生かしたWEBアンケート（回答者にポイントを付与）を浜松市内のユーザーに対して実施している。 ＜アンケート実施概要＞ ・令和4年度実施分 - 設問数 : 32個 - 実施期間 : 1/11-2/10 - 回答数 : 221件 ・令和5年度実施分 - 設問数 : 29個 - 実施期間 : 1/16-1/31 - 回答数 : 72件
7	取組やサービスのPDCAサイクル	上記のとおり、情報配信数やPV数等の量的なモニタリング結果とアンケートやヒアリングの結果を総合的に分析し、PDCAに生かしている。 令和4～5年度にNewsdigestを介して実施したアンケートでは、回答者の9割から「災害時の自助共助の促進に効果あり」との回答があった。 また、令和4年度に実施したWebアンケートで、Newsdigest利用者から下記のような声をいただいた。 ・ ニュース等のマスメディアよりもリアルタイム性が期待できる。 ・ 自分の居住エリアの災害情報を静止画や動画で得られる。自ら情報を求に行く行為が自助の証である。 ・ 大雨の時に車の移動をマップを見ながら冠水道路を避けて帰宅出来た。 ・ 大雨の際は冠水している道を選避することができるし周りの人にも注意を促すことができる。 ・ 得た情報をもとに地域で話題を共有したりして協力することが可能になる。 ・ スマートフォンを持っていない人だったり、アプリを使いこなせないような人であってもこのような情報を確認できるようになってほしい。

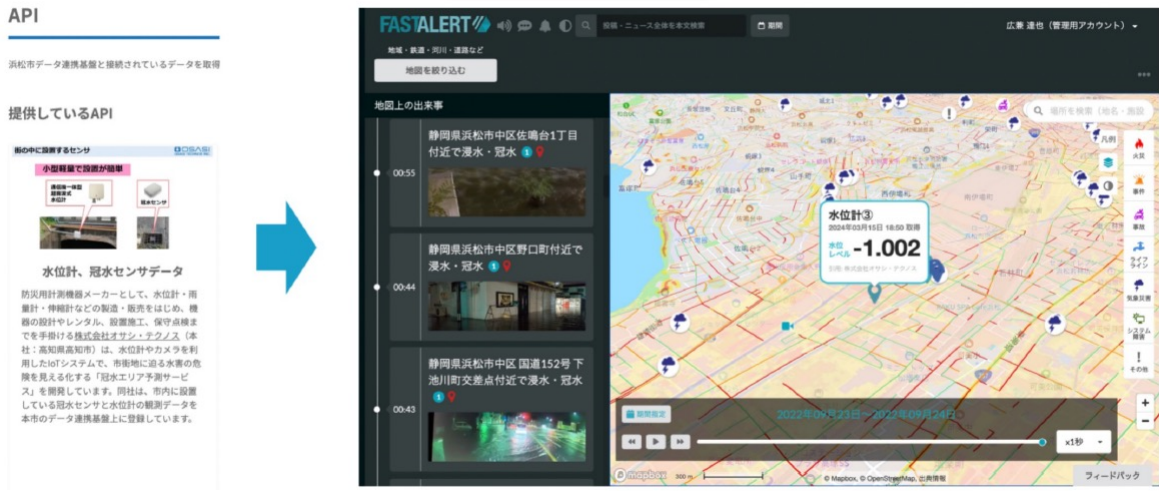
応募申込書【はままつWell-Beingインパクト賞】

Digital Smart City HAMAMATSU

No	項目	内容
7 続き	取組やサービスのPDCAサイクル	この結果を踏まえ、令和5年度には浜松市データ連携基盤にFASTALERTのデータを連携することで、スマートフォンアプリを持っていない方であっても市内のリスク発生状況を確認できるようにした。 https://public.tableau.com/app/profile/hamamatsu.deta/viz/FASTALERT/1 

応募申込書【はままつWell-Beingインパクト賞】

Digital Smart City HAMAMATSU

No	項目	内容
7 続き	取組やサービスのPDCAサイクル	さらに、公助のさらなる強化にむけた試験的な取組みとして、浜松市オープンデータカタログポータルサイトに掲載されている株式会社オサシ・テクノスが提供している「水位計・冠水センサデータ」をFASTALERTに連携した。  The image shows two side-by-side screenshots. The left screenshot is a webpage titled 'API' with the subtitle '浜松市データ連携基盤と接続されているデータを取り出す'. It lists '提供しているAPI' (APIs provided) and includes a section for '水位計、冠水センサデータ' (Water level and flooding sensor data) with a description of the service. The right screenshot is the FASTALERT application interface, displaying a map of Hamamatsu City with sensor locations marked. A specific sensor is highlighted with a callout showing a water level of -1.002. The interface also includes a list of recent events and a timeline view.
8	取組やサービスを紹介したホームページやSNS等（任意）	FASTALERT（ファストアラート） https://fastalert.jp/public NewsDigest（ニュースダイジェスト） https://ugc.newsdigest.jp/about 令和4年度取り組みの成果報告書 https://drive.google.com/file/d/1FwzIdPa_yzJQCIDQwO6F8o7eLhFIeRW4/view 令和5年度取り組みの成果報告書 https://drive.google.com/file/d/189m2c_foH5uNoq7jWNqsGSob4fS6yybz/view

No	項目	内容
9	取組やサービスの写真等（任意）	① NewsDigestの利用案内周知 ② 災害・事件・事故情報を匿名投稿 ③ デマ等の排除、位置推定 関連投稿の集約 など ④ 災害・事件・事故情報をリアルタイム配信 ⑤ FASTALERTで解析された 災害・事件・事故情報を ほぼリアルタイム配信 浜松市 市外 観光者 市民 各種 団体・組織 FASTALERT News Digest 各種 SNS (Twitter 等) JX通信社 図 令和4～5年度取組時における浜松市、浜松市民、JX通信社の主な役割

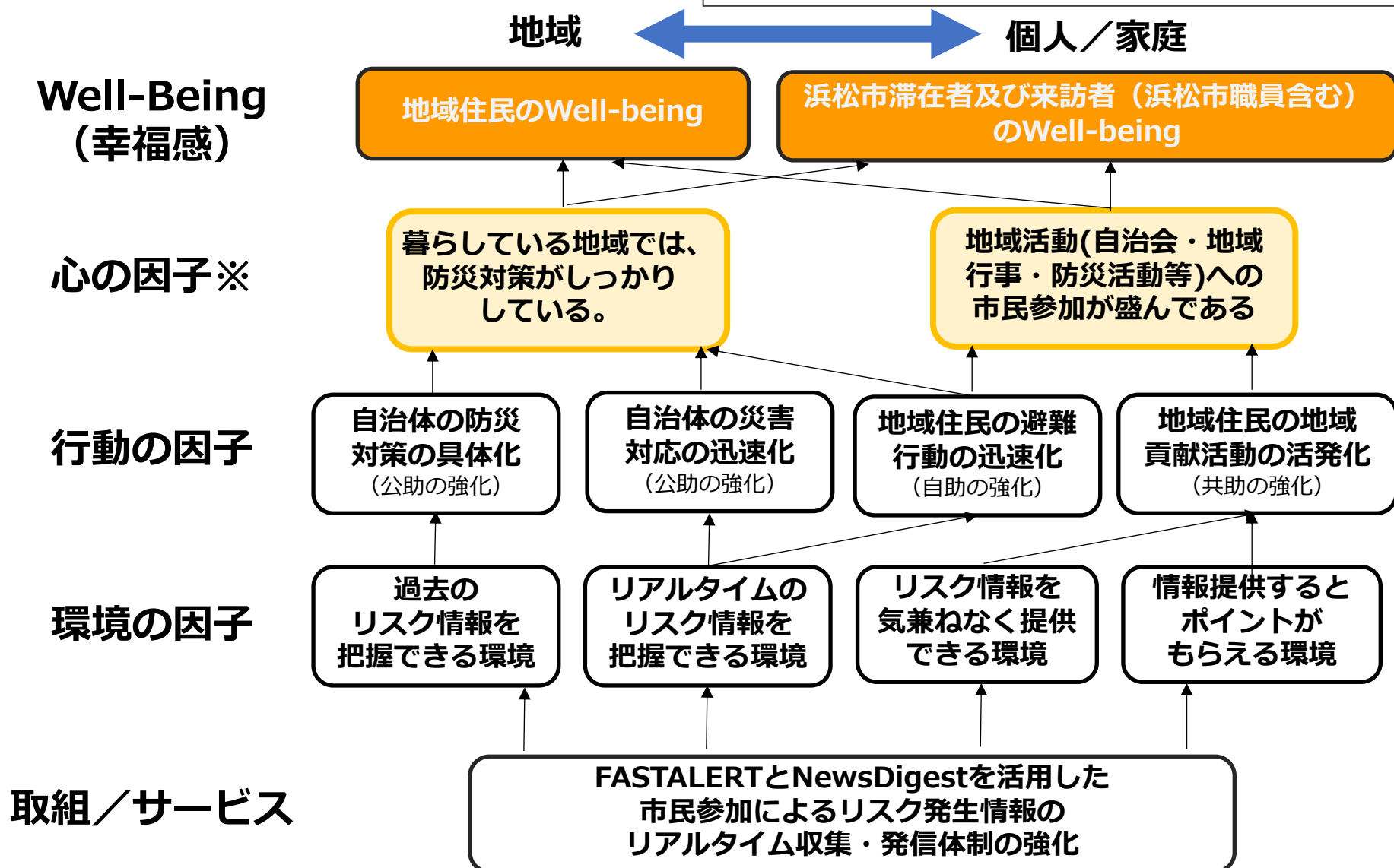
応募申込書【はままつWell-Beingインパクト賞】

Digital Smart City HAMAMATSU



<幸福感向上のロジックツリー>

ターゲット：浜松市職員、浜松市滞在者及び来訪者



※出所：一般社団法人スマートシティ・インスティテュート「地域幸福度（Well-Being）指標」